○　処理工場まで確認している

○　書面で確認している

○　確認していない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

2　委託費用はどのようにしていますか。　**⇒　回答後は設問 47 へお進み下さい。**

○　残骨灰処分料に含む

○　残骨灰処分料とは別に支払っている

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 47】「集じん灰を自ら処理している」場合、処理方法は何ですか。

○　安定化処理（薬剤、セメントによる不溶化処理等）

○　高温処理（加熱脱塩素化、溶融処理等を含む）

○　そのまま埋立

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 48】残骨灰、集じん灰の分析は行っていますか。（複数回答可）

□　ダイオキシン類の測定は定期的に実施している。頻度は 1 回/（＿＿＿＿＿＿）

□　六価クロムの測定は定期的に実施している。頻度は 1 回/（＿＿＿＿＿＿＿＿）

□　委託業者に分析させ報告を受けている

□　全く行っていない

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

第 7　風習、慣習等について

【設問 49】葬儀の流れの中で、告別式と火葬の順序はどのようですか。

○　告別式の後に火葬

○　告別式の前に火葬

○　どちらもある

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 50】火葬後に収骨する際に、遺骨を乗せておく容器は何ですか。

○　台車式なら台車、ロストル式なら骨受け皿

○　収骨専用トレイ

○　どちらもある

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 51】火葬後の収骨方法に大きく 2 通りの方法がありますが、どちらですか。

○　全部収骨（できるだけすべての遺骨を骨壷に収める、中部地方以東に比較的多い）

○　部分収骨（のど仏等の主要な遺骨を骨壷に収める、中部地方以西に比較的多い）

○　どちらもある

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

第８　火葬場の整備費

（平成 25 年以降に新設、増改築を行った火葬場のみご記入ください。該当する整備が無い場合は設問 53 にお進み下さい。）

【設問 52】整備工事の内容はどれに該当しますか。

○　新設（これまで火葬場がなかった場所に建設）

○　既存火葬場と同じ敷地内に新設

○　既存火葬場を残して増築

○　既存火葬場を改築

○　火葬炉の入替

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

2　整備工事の概算工事費をお聞かせ下さい。

2-1　総工事費　＿＿＿＿＿＿＿＿千円

2-2　その主な内訳　2-2-1　用地費　＿＿＿＿＿＿＿＿千円

2-2-2　建物工事費　＿＿＿＿＿＿＿＿千円

2-2-3　火葬炉関連工事費　＿＿＿＿＿＿＿＿千円

3　財源についてお聞かせ下さい。

3-1　起債　＿＿＿＿＿＿＿＿千円

3-2　一般財源　＿＿＿＿＿＿＿＿千円

3-3　（＿＿＿＿＿＿＿＿）補助金＿＿＿＿＿＿＿＿千円

3-4　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

第９　火葬場の収入、支出（令和６年度実績でご記入下さい。）

【設問 53】年間の火葬手数料、施設使用料等の収入額はいくらですか。

1　火葬手数料

1-1　管内　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

1-2　管外　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

1-3　合計　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円　(1-1＋1-2)

2　施設利用料

2-1　管内　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

2-2　管外　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

2-3　合計　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円　(2-1＋2-2)

3　合計

3-1　管内　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円　(1-1＋2-1)

3-2　管外　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円　(1-2＋2-2)

3-3　合計　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円　(1-3＋2-3)

【設問 54】年間の支出額合計はいくらですか。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

【設問 55】設問 54 の支出額の内訳をお聞かせ下さい。

1　火葬業務用人件費（又は委託料）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

2　火葬業務用燃料費　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

3　火葬炉関連設備修理費　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

4　火葬炉の保守点検費　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

5　1～4 を除いた管理費　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

6　公債費　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

7　その他　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

【設問 56】設問 54 の支出額に対する一般会計からの費用負担額はいくらですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿千円

第 10　火葬手数料、施設利用料

（汚物、身体の一部、動物、施設利用料等、いくつかの料金設定がある場合は、最も頻度の高い料金をご記入下さい。）

【設問 57】管内利用者の火葬手数料は有料ですか、無料ですか。

○　有料

○　無料　　⇒　**（設問 58 へお進み下さい）**

1　有料の場合、大人＿＿＿＿＿＿＿＿円（＿＿＿＿＿歳以上）

小人＿＿＿＿＿＿＿＿円

死産児＿＿＿＿＿＿＿＿円（妊娠 85 日以上の胎児を含む）

汚物＿＿＿＿＿＿＿＿円（妊娠 85 日未満の胎児を含む）

身体の一部＿＿＿＿＿＿＿円

動物＿＿＿＿＿＿＿＿円

【設問 58】管外利用者の火葬手数料は有料ですか、無料ですか。

○　有料

○　無料　　⇒　**（設問 59 へお進み下さい）**

1　有料の場合、大人＿＿＿＿＿＿＿＿円（＿＿＿＿＿歳以上）

小人＿＿＿＿＿＿＿＿円

死産児＿＿＿＿＿＿＿＿円（妊娠 85 日以上の胎児を含む）

汚物＿＿＿＿＿＿＿＿円（妊娠 85 日未満の胎児を含む）

身体の一部＿＿＿＿＿＿＿円

動物＿＿＿＿＿＿＿＿円

【設問 59】施設利用料（**該当する施設がなければ空欄にして、次にお進み下さい。**）

1　待合室

○　有料

○　無料　　⇒　**（２へお進み下さい）**

1-1　有料の場合（最も使用頻度の高い料金をご記入下さい。）

管内利用者＿＿＿＿＿＿＿＿円

管外利用者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

2　霊安室、保冷庫、保管料等

○　有料

○　無料　　⇒　**（３へお進み下さい）**

2-1　有料の場合（最も使用頻度の高い料金をご記入下さい。）

管内利用者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

管外利用者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

3　葬儀式場

○　有料

○　無料　　⇒　**（４へお進み下さい）**

3-1　有料の場合（最も使用頻度の高い料金をご記入下さい。）

管内利用者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

管外利用者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

4　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

○　有料

○　無料又は該当するものが無し　　⇒　**（設問 60 へお進み下さい）**

4-1　有料の場合（最も使用頻度の高い料金をご記入下さい。）

管内利用者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

管外利用者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

【設問 60】火葬料金の在り方についての考え方をお聞かせください。

○　必要な経費に見合った料金を利用者に支払っていただくのがよい。

○　低所得者のことを考慮し、設備費などは一般会計で負担した方がよい。

○　これまでの経緯もあるので、相当の経費を一般会計で負担するのが妥当である。

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 61】管外利用者の料金についての考え方をお聞かせください。

○　火葬場は、住民の税金で作られた施設であるので、管外の方の使用をできるだけ避けてもらうという意味で、相当程度高くしてもよい。

○　管外の方の料金については、管内の方の料金よりあまり高くするのはよくない。妥当な料金の設定の考え方を決めるべきである。

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 62】火葬料金について原価計算を行っていますか。

○　原価計算を行っている

○　原価計算を行っていない　　⇒　**（設問 64 へお進み下さい）**

○　分からない　　⇒　**（設問 64 へお進み下さい）**

【設問 63】原価計算を行った場合、火葬料金はどの程度となりますか。

管内大人　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円

【設問 64】火葬料金見直しの考えはありますか。

○　火葬料金の見直しを考えている

○　火葬料金の見直しを考えていない　　⇒　**（設問 66 へお進み下さい）**

○　分からない　　⇒　**（設問 66 へお進み下さい）**

【設問 65】火葬料金見直しの時期はいつ頃と考えていますか。

○　火葬場（火葬炉）新築（更新）の後

○　できるだけ早急に

○　現在検討しており、数年後に

○　分からない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

第 11　大規模災害時の火葬炉の運転

【設問 66】災害時対応指針（事業継続計画等）は策定していますか。

○　災害時対応指針（事業継続計画等）を策定している

○　特に指針として策定していない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 67】職員の災害時に備えた定期的な訓練を実施していますか。

○　定期的な訓練を実施している

○　特に定期的な訓練は実施していない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

第 12　火葬場の運営管理、職員数、休日等

【設問 68】火葬場の運営管理形態は次のどれに該当しますか。

○　直営

○　全面委託

○　一部委託

○　指定管理者による管理

○　ＰＦＩによる運営

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 69】火葬場の職員数、種別（直営、委託、嘱託）

1　総数　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人

その内訳 1-1　直営＿＿＿＿＿＿人

1-2　委託＿＿＿＿＿＿人

1-3　嘱託＿＿＿＿＿＿人

2　火葬業務＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人

その内訳 2-1　直営＿＿＿＿＿＿人

2-2　委託＿＿＿＿＿＿人

2-3　嘱託＿＿＿＿＿＿人

3　管理業務＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人

その内訳 3-1　直営＿＿＿＿＿＿人

3-2　委託＿＿＿＿＿＿人

3-3　嘱託＿＿＿＿＿＿人

4　サービス（湯茶等）＿＿＿＿＿＿人

その内訳 4-1　直営＿＿＿＿＿＿人

4-2　委託＿＿＿＿＿＿人

4-3　嘱託＿＿＿＿＿＿人

5　その他　施設借用者が従業員＿＿＿＿＿人を置き＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿を営業している。

【設問 70】現在の職員体制で、火葬作業（炉裏での火葬炉操作）ができる職員数は何人ですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人

1　上記の火葬作業ができる職員のうち、火葬技術を統括的に管理できる人はいますか。

○　いる　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人

○　いない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 71】職員の休日（**火葬場の休場日とは別に、職員の休日についてお聞きします。**）

1　令和 6 年度の年間休日数（最大取得可能数）＿＿＿＿＿＿＿＿日

2　国民の休日（国民の祝日に関する法律（祝日法）第 3 条第 3 項で定められた休日の通称）以外の特別な休日を設定していますか。

○　特別な休日を設定している

○　特別な休日を設定していない　⇒　**（3 へお進み下さい）**

2-1　特別な休日の内容をお答えください。

（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

3　「4 週 8 休制度」は導入されていますか。

○　導入している

○　導入していない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

4　休日は次のどれに該当しますか。（複数回答可）

□　火葬場の休場日

□　火葬の無い日

□　日曜･祝祭日

□　年末・年始

□　お盆

□　友引日

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 72】職員の部内、部外での教育訓練はどのように取り組んでいますか。（複数回答可）

□　管理職への技術研修

□　事務職員への研修

□　民間団体での火葬場管理者研修等への参加

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 73】火葬場の管理監督体制として火葬場管理者以外に管理責任者を選任していますか。

○　選任している

○　選任していない　　⇒　**（設問 73 へお進み下さい）**

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

⇒　**（設問 75 へお進み下さい）**

【設問 74】管理責任者を選任している場合、その肩書をお答えください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【設問 75】管理監督体制の一環として部内ミーティングを実施していますか。

○　実施している

○　特に実施していない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 76】火葬場利用者の方々に火葬場のイメージ向上を目指した活動、取組事例等がありますか。（複数回答可）

□　アンケート、意見箱等の設置

□　広報誌等を利用して各種啓蒙活動の実施

□　葬祭業者との定期的ミーティング、情報交換の実施

□　地域自治会との定期的意見交換会の開催

□　ホームページでの利用方法等を適切に開示している

□　特に実施していない

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 77】火葬従事者の職場環境の改善、地位の向上を図ることを目的として取り組む活動や実践事例等がありますか。（複数回答可）

□　委託事業者から適切な賃金が支払われている等の実態調査

□　職場環境向上に向けての現地調査や業者への指導等

□　特に実施していない

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 78】最近、火葬場が大型化し、運営も高度化する傾向があります。住民の理解を得るうえで、適切な運営管理が必要となっており、火葬技術の専門家に管理を委ねるところも広がっていると思われます。これについて、お考えをお聞かせください。

○　火葬場の運営にも専門技術者が求められる時代であり、今後、職員の処遇にも配慮して、専門技術者を配置すべきである。

○　すでに専門技術者を採用し、火葬場の運営管理を委ねている。

○　火葬場では必ずしも特別な技術は必要ないと思うので、特に考えていない。

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

第 13　公害対策・労働安全関連

【設問 79】排気筒が低い場合、排ガスの拡散効果が期待できないと言われていることに対してどう思いますか。

○　排ガス処理装置があり問題ない

○　排ガス量が少ないので問題ない

○　基準値が低いので問題ない

○　基準が無いので問題としていない

○　排気筒は大気汚染防止法と同様に高くするよう指導すべき

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 80】残骨灰の処理基準が無いが、どのように対応していますか。

○　特に気にしていない

○　六価クロムなどの有害物質は濃度が低いので問題ない

○　基準が無いので問題としていない

○　有害物質が含まれているので溶融処理など適正に処理すべき

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 81】火葬従事者の作業場所の環境測定はしていますか。

○　環境測定をしたことがある

○　環境測定をしたことがない　　⇒　**（設問 82 へお進み下さい）**

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

⇒　（設問 82 へお進み下さい）

1　「したことがある」とお答えの方、環境測定の項目は何ですか。（複数回答可）

□　粉じん

□　臭気

□　騒音

□　アスベスト

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

2　環境測定はどのような頻度で行っていますか。（複数回答可）

□　作業場所の粉じん　頻度は＿＿＿＿＿＿＿＿に１回

□　作業場所の湿度　　頻度は＿＿＿＿＿＿＿＿に１回

□　作業場所の騒音　　頻度は＿＿＿＿＿＿＿＿に１回

第 14　指定管理者制度について

【設問 82】あなたの火葬場では指定管理者制度を導入していますか。

○　導入している

○　条例では規定しているが、導入していない　　**⇒　（３へお進み下さい）**

○　導入していない　　**⇒　（３へお進み下さい）**

○　今後、導入を計画している　　**⇒　（４へお進み下さい）**

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

⇒　（設問 83 へお進み下さい）

1　導入してよかったと思われる点は何ですか。（複数回答可）

□　市民サービスが向上した

□　トラブルが減った、トラブル対応が迅速になった

□　経費節減となった

□　特になし

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

2　導入した後、何か問題となった点はありますか。（複数回答可）

⇒　（ご回答後は設問 83 へお進み下さい）

□　市民サービスが低下した

□　職員の専門性、質が確保されていない

□　行政との意思疎通がうまくいっていない

□　施設の改善が不十分

□　特になし

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

3　「導入していない」とお答えの方、今後導入を考えていますか。

○　導入を考えている

○　導入を考えていない　⇒　（５へお進み下さい）

4　「導入を考えている」とお答えの方、導入により期待することは何ですか。（複数回答可）

⇒　（ご回答後は設問 80 へお進み下さい）

□　市民サービスを向上させたい

□　トラブルを減らしたい

□　経費節減を図りたい

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

5　「導入を考えていない」とお答えの方、その理由は何ですか。（複数回答可）

□　市民サービスの状況を的確に把握できない

□　職員の専門性、火葬への理解度を向上することが困難

□　運営上のトラブルを把握しにくい

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

第 15　最近の諸問題への対応について

【設問 83】ペースメーカ装着遺体については、どのように対応していますか。（複数回答可）

□　事前にペースメーカの取り外しをお願いしている

□　葬祭業者に届け出をお願いしている

□　遺族に届け出をお願いしている

□　ペースメーカ装着の届け出の有無にかかわらず、一定時間が経過するまで点検口

を開かないようにしている。その一定時間とは＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿分

□　ペースメーカ装着の届け出の有無にかかわらず、一定時間が経過するまでデレッキ操作をしないようにしている。その一定時間とは＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿分

□　ペースメーカ学会に、火葬する場合の適切な処置を明記するよう要請している

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 84】感染症についてお聞きします。感染症への対応はどのようにしていますか。（複数回答可）

□　保健所と連携し対応している

□　葬儀業者と連携し対応している

□　感染症対応について職員の教育を行っている

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 85】感染症への対応として資材の備蓄は行っていますか。（複数回答可）

□　マスク

□　手袋

□　納体袋

□　消毒薬

□　ガウン

□　防護服

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【設問 86】副葬品の制限を行っていますか。

○　行っている

○　行っていない　　⇒　**（設問 87 へお進み下さい）**

1　「行っている」という場合、どのようなことを行っていますか。（複数回答可）

□　柩内のチェック

□　チラシ等により遺族への協力要請

□　葬儀業者等への協力要請

□　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

※　副葬品のパンフレットや協力要請の資料がございましたら、本アンケートと併せてお送

り下さい。

【設問 87】放射線治療器具の装着遺体の火葬について、「注意が必要」などと聞いたことがありますか。

○　聞いたことがある

○　聞いたことが無い

【設問 88】その他、今困っている問題があればご記入ください。

_____

_____

_____

第 16　最後に

【設問 89】特定非営利活動法人日本環境斎苑協会のことはご存知ですか。

○　知っているし、各種活動に参加している

○　知っているが、特に対応していない

○　全く知らない

○　その他（_____）

【設問 90】特定非営利活動法人日本環境斎苑協会では、毎年、火葬行政担当職員、火葬従事職員等に対する表彰を行っておりますが、ご存知ですか。

○　よく知っており、対象職員がいれば推薦したい

○　今まで知らなかったが、対象職員がいれば推薦したいので、詳細を知りたい

○　あまり必要性を感じない

○　その他（_____）

【設問 91】特定非営利活動法人日本環境斎苑協会が発行する以下の書籍をご存知ですか。

1　火葬場の建設・維持管理マニュアル

○　購入し、必要な時に読んでいる

○　知っているが、読んだことはない

○　全く知らない

○　その他（_____）

※　「火葬場の建設・維持管理マニュアル」は、2018 年（平成 30 年）8 月に改訂新版が発行されており、価格は 9,000 円＋消費税＋送料となっています。

2　火葬概論

○　購入し、必要な時に読んでいる

○　知っているが、読んだことはない

○　全く知らない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

※　「火葬概論」は、2017 年（平成 29 年）8 月に改訂新版が発行されており、価格は 4,300 円＋消費税＋送料となっています。

3　火葬問題Ｑ＆Ａ

○　購入し、必要な時に読んでいる

○　知っているが、読んだことはない

○　全く知らない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

※　「火葬問題Ｑ＆Ａ」は、2017 年（平成 29 年）8 月に改訂新版が発行されており、価格は 4,500 円＋消費税＋送料となっています。

【設問 92】特定非営利活動法人日本環境斎苑協会が開催する以下の研修会等をご存知ですか。

1　火葬技術管理士通信教育（1 級、2 級）

○　受けたことがある

○　受けてみたいと思っている

○　聞いたことがある

○　全く知らない

○　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

2　総括火葬技術管理者講習会

○　受けたことがある

○　受けてみたいと思っている

○　聞いたことがある

○　全く知らない

調査資料①